

【シリョクには四つもあると分った日 四つのお願い歌い出すとき】

3月15日(月)2月に罹患した帯状疱疹の療養で延期してもらった視野検査のために、眼科に出向く。右目、左目と片目ずつの検査で、5分間集中してほのかな光が見える度に手元でボタンを押し続ける。上下左右どこから光が出るのか、いつ出るのか緊張しっぱなしの時。闇雲にボタンをおさないように光が出る間隔もそれなりにばらけている感じである。



検査終了後にその結果を聞くまでは少し緊張しますね。

「野本さん、問題ありませんよ。大丈夫ですね」と聞いてほっとする。

先生は同時に眼球をチェックしてくれて「緑内障、白内障の恐れもありません。良かったですね」と嬉しいコメントを続けてくれた。

看護婦さんと談笑して、高校生の頃に仕入れたジョークを披露する。

「高校の定期試験のときに、死力を尽くして頑張ったと言ったら、少し出来の悪い奴が、『俺は視力をつくしたよ(カンニングだよ)』と言ったんです」と。

これは実際には仕入れたジョークだったが、ニッコリ笑ってくれた。そしてすかさず

「野本さん、お会計は2,200円です」と。

「昔は死力と視力だったけど、シニアに必要なのは資力ですねえ」と答えた次第である。

3月16日(火)は久しぶりの歯科通院。こちらに伺う時には、伝笑鳩とお写落日記も持参するので、先生たちも「は、は、は」と笑ってくれる。



この日も帯状疱疹から始まり、前日の眼科検査のときに発した「シリョク」話で盛り上がった。

突然思い浮かんだので、ジョークがでる。

「総入れ歯、じゃなかった、そう言えば、歯のチカラも歯力(シリョク)ですねえ」と。

ここで先生も切り返してくる

「四つのお願いという曲があったけど、四つのシリョクという訳ですね」

おお、懐かしいちあきなおみのヒット曲！

そうだ、シニアにはこれから四つのシリョクが必要なんだ。

16日の夜はWBC準々決勝で日本対イタリアの試合が放送される。

「日本は、先発の大谷に死力を尽くして貰って勝って欲しいですねえ。私も視力をつくして応援しますよ！」と答えて笑って貰った。



歯力を鍛えることも認知症の予防になる、という話もでてきた。「歯、歯、歯と笑おう」も7月の講演「ユーモアはシニアの活力源」で使えそうである。

16日夜、WBC準々決勝で侍ジャパンはイタリアを相手に死力を尽くして快勝した。

視力を尽くした小生も大谷のバントヒット、岡本の3ラン、吉田のソロホームランをしっかりと見届けて酔いしれた。

総入れ歯、じゃない、そう言えば昭和26年生まれは九星気学占いで「四緑木星」。シリョクかと思ったらシロクだった。まあいいか。最後はそこまでシャレなくてもと思った次第である。

死力出し視力を尽くした眼の検査 最後の支払い資力を使う

若き時死力と視力活用し シニアの今は資力と歯力

無事終えた視力検査の翌日は ハハハと笑う歯力検査よ

シリョクには四つがあると分った日 四つのお願い歌い出すとき

シリョクとは「死と視、資と歯」の四つなり 四つ揃えばシリョク(至極)安泰